

## 6月定例教育委員会会議録

- 1 日程 令和4年6月30日(木)
- 2 場所 藤井寺市役所 3階 会議室305
- 3 案件  
日程第1 会議録署名委員の指定について  
日程第2 前回教育委員会会議録の承認について  
日程第3 教育長の報告について  
日程第4 報告第16号 教育委員会の後援名義等使用について  
・・・資料1(教育総務課)  
日程第5 その他報告事項  
令和4年第2回定例市議会一般質問について  
・・・資料2(教育部長、教育部理事)
- 4 出席委員  
教育長 濱崎 徹  
教育委員(教育長職務代理者) 糸野 聡史  
教育委員 福村 尚子  
教育委員 足立 義幸  
教育委員 富山 昌克
- 5 教育部出席者 教育部長、教育部理事兼次長、教育総務課長、  
学校教育課長、文化財保護課長、生涯学習課長、  
スポーツ振興課長、図書館長
- 6 書記 教育総務課副主査
- 7 傍聴者 0人

午後2時00分 委員会開会を宣して日程に入る。

### ○教育長

皆さんこんにちは。まず新しい教育委員様をご紹介します。足立敦子委員が6月15日の任期満了をもってご退任されましたが、新しく、富山昌克様を新しい教育委員としてお迎えすることになりました。ご経歴が豊富なので、うまくご紹介できるかどうか分かりませんが、間違っておりましたら訂正をお願いいたします。

富山委員におかれましては、お仕事が、メリクロンアーツ(植物組織培養研究所)代表で、富山蘭園・奈良農場代表のお仕事をされており、その専門性を生かされ、NHK大阪放送局のガーデニング関係の番組のレギュラー講師やカルチャー教室等の講師や、蘭関係の審査会の審査委員や、各種学校での講演や講師活動等、多彩な活動をなされております。

また、藤井寺では、2002年から2005年まで藤井寺西小学校のPTAでご活躍いただき、藤井寺市の景観計画策定協議会や景観審議会の委員をなされております。

富山委員におかれましては、豊かなご経験の中から、藤井寺市の教育行政につきまして、ご意見、ご提言をいただけるものと思っております。よろしくお願い申し上げます。それでは、富山委員より一言ご挨拶をお願いいたします。

○富山委員

ご紹介に預かりました富山昌克と申します。これからよろしくお願い致します。

○教育長

それでは、事務局の自己紹介も富山委員にお願いします。

《部長、理事兼次長、各課長の順番に自己紹介をする》

○教育長

それでは、6月の定例教育委員会会議を始めます。

初めに、本日の会議録の署名委員ですが、桑野委員よろしくお願い致します。

続きまして、前回令和4年5月の教育委員会会議録につきまして、ご承認いただけますか。挙手をお願いします。

○委員一同

「全員挙手」

○教育長

では、承認ということで、よろしくお願い致します。

次に、教育長報告についてはございません。

それでは、会議次第に従い議事に入ります。本日、議案はございません。報告事項が1件、その他報告事項が1件でございます。

報告事項につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第1項及び藤井寺市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第3条第1項の規定により、教育長として専決させていただきましたので報告いたします。

まず、報告第16号 教育委員会の後援名義等使用について、教育総務課長、説明願います。

○教育総務課長

報告第16号 教育委員会の後援名義等使用につきまして、ご報告させていただきます。

今回の報告につきましては、令和4年5月の使用承認で専決処理をしたものでございます。内容につきましては、資料1の表の3件でございます。以上、藤井寺市教育委員会後援名義等使用承認事務取扱要綱第3条第2項に基づき報告させていただきます。

○教育長

資料1を見ていただいて、今回は3件ということですが、何かご質問等ございますか。よろしいでしょうか。それでは、報告第16号 教育委員会の後援名義等使用について、承認してよろしいでしょうか。挙手をお願いします。

○委員一同

「全員挙手」

○教育長

それでは、報告第16号について承認いたします。

続きまして、その他報告事項 令和4年第2回定例市議会一般質問について、報告願います。

○教育部長・教育部理事

《市議会6月定例会一般質問について報告》

○教育長

ありがとうございました。7名の議員さんから様々な角度でご質問をいただきました。聞いていただいたら分かりますように、これからの課題になる案件がたくさん出てきて、また研究協議会等で具体的に議論できたらと思っておりますが、取りあえず、今、発表のありました内容につきまして、質問、またはご意見等ございますか。

○委員

松木議員の再質問中の、本市のいじめや教員によるセクハラや体罰の件数という質問ですが、調べられた対象というのは、例えば、ひまわり学級の補助員さんとか介助員さんといった方も一応調査の対象みたいな感じで調査されているのでしょうか。学校の先生だけではなくて、子どもたちと関わる方というのは、対象にした方がいいのではないかと思っております。普通に学校の担任や副担任といった先生だけではなくて、放課後児童会に関わられている方々も対象に調べられたりしているのでしょうか。

○教育部理事

現実には介助員さんであったり、今言っていた放課後児童会は別の活動になっています。その方々へのアンケートというのはとっていません。

○委員

ひょっとしたら、その中にセクハラ等の可能性があるかもしれないということもゼロではないということですね。調べられていないということは、無いと言い切れないですね。

○教育部理事

セクハラや体罰に関わって、放課後児童会は学校教育課とは少し違うので別になりますが、介助員さんについて、教職員にはなりますので、その方々に直接それを質問するというよりは、子どもたちから具体的に出てきたりということであったり、例えば、子どもたちと教育相談みたいな形でお話をする中で、そういうことが出てきたりということがあったかということになりますので、その方々を直接対象とし

て調査しているわけではないのですが、結果としてその調査中の事について、訴えることはできる状態です。

○教育長

今、理事が言っているのは、子どものいじめの意識調査・アンケート調査の話ですね。そこは、放課後児童会も含めて、何か嫌なことあったのというような、トラブルや嫌なことあったかなという話で言うと、学校生活全体の中で出てくる可能性があるということですね。あまり先生にいじめられましたかとか、指導員さんにいじめられましたかといった例えば具体的な質問ではないのかな。

○教育部理事

そうですね。あまり直接的な聞き方はしていないですね。

○教育長

どんな設問になっているのですか。

○教育部理事

例えば、誰かに嫌なことをされたことがありますかといったようなことです。

○教育長

その対象は友達であったり先生であったりですね。放課後児童会の指導員さんと子どもとのトラブルみたいなことは、具体的な訴えがあって相談の中で出てくるのかな。

○生涯学習課長

そのような経験というのは今まではなかったのですが、可能性であれば、例えばAという指導員さんがいて、自分の気の許せるBという指導員さんに相談してみる、または、保護者の方へ子どもが訴えかけられたりしたら、そこから事務局へかかってくるとかという体制はもちろんありますし、今、理事がおっしゃったような形で、学校の先生に児童会の事を相談されて、そこから学校と連携して児童会の方にそういった情報が入って子どもたちの方へフィードバックできたという事例はありましたが、今、教育長がおっしゃられた、直接指導員さんに何かされたという話は、ここ何年か生涯学習課にいますが私は一度も聞いたことがありません。

○教育長

委員がおっしゃっている、例えばアンケートの中の問題で言ったときに、子どもへのアンケートを実施した時に、なかなか大人に対する批判みたいなものが直接出にくい部分がひょっとしたらアンケートの形式の中にあるとしたら、もっと実態が書きやすいようなアンケートの工夫はできますか。

○教育部理事

工夫はたくさんできると思います。

○教育長

今、出てきている教員やその他でセクハラやいじめはないという数値の信憑性というものは、教育委員会としてはかなり高いものという認識ですね。

○委員

別に疑っているというようなことを前提とした質問では全然なくて、学校生活という中で、子どもたちと関わる方全体が対象にならないと実態が把握できないのではないかと思ったので、はたして放課後児童会というのも子どもたちと関わる場にはなりますので、その人たちの状況というのもちゃんと把握されたうえでの答弁なのかなと思っただけです。もちろん、ゼロであれば、それは全然いいのですが、ひょっとしたら知らないところで何か起こっていたら、それはやっぱり対処しないといけないことの一つになってくるのではないかなと思って現状を知りたくてお聞きただけでございます。

○教育部理事

最初の方の私の説明も誤解を生んでしまったところもあるかなと思います。議員さんのご質問も完全に学校の教員ということでのいろいろやり取りをしていて、そのご質問に対してそういうふうにお答えさせていただいただけで、中身的に、他のいろいろな学校に関わっている大人の方々が抜けているということではないです。

○教育長

基本的に、今言っている教育委員会が認識している根拠となるのが、子どものアンケートや教職員のアンケートとか、実際に事件が起きてしまって報告があるというものの部類ですね。

○教育部理事

そうです。教職員が実際にそういうところをもしかしたら見たとすると、すぐに報告が上がってきますし、教職員同士もそれぞれちゃんと確認をしています。

○教育長

ただ、委員のご指摘のように、教員がメインになって子どもがメインになるから、それ以外のたくさんの大人というところが少し薄れていることは私も感じているところはあるように思います。ほぼ出てくるとは思いますが。ありがとうございました。

他に何かご質問等ございますか。よろしいでしょうか。それでは、ご質問等がないようでしたら報告ということで、今回は案件が少ないので、以上で本日予定しておりました案件は終了いたしました。全体を通じまして何かご意見等ございますか。よろしいですか。

では、以上を持ちまして、6月定例教育委員会会議を終了させていただきます。本日はありがとうございました。

会議事項が終了したので、閉会を宣する。

午後3時10分

